

北九州市学校応援基金



北九州市学校応援基金とは

北九州市では、本市の市立幼稚園・小・中・高等学校及び特別支援学校での取組（学校教育）に役立てることを希望して寄附された寄附金等により積み立てられた基金をもとに、学力・体力の向上や教育課題の解決に向けた各学校の特色ある取組を応援する事業を実施しています。

学校応援基金による各学校を応援する仕組み

各学校が実施したい取組やこれまでの学校の取組などをもとに採択校を教育委員会にて選考し、予算の範囲内で、各学校の取組を支援します。

寄附

案内

申請

選考

支援

寄附者→基金 教育委員会 →各学校 →教育委員会 教育委員会 教育委員会→採択校

基金の趣旨をご理解いただき、
ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。

令和5年度実績

(令和5年度予算総額800万円 採択校当たり約40万円)

応募校数及び採択校数

学校種	応募校数	採択校数
幼稚園	4	4 (1組)
小学校	30	15
中学校	21	8
特別支援学校 ・高等学校	4	2

税制上の優遇措置

北九州市学校応援基金に寄附をする場合、個人の寄附金に関しては、一定の条件のもと所得税等から控除され、法人として寄附した場合も全額を損金算入でき、**税制上の優遇措置**があります。

詳しくは、担当までお問合せください。

寄附をお考えの方

寄附の検討をいただける方につきましては、以下の担当までご連絡ください。

北九州市教育委員会学事課

TEL:582-2378

e-mail:kyou-gakuji@city.kitakyushu.lg.jp

FAX:581-5860





英語教育リーディングスクール (光貞小)



「外国語活動・外国語科」の研究実践校である「英語教育リーディングスクール」として、GIGA端末を有効に活用した授業公開を実施しました。

新型コロナウイルス感染拡大で、英語で話す・聞く・書く・やり取りするなどの活動の在り方を苦慮していた中、効果的な活動の在り方を研究し、GIGA端末を活用した授業展開を仕組みました。

また授業公開では、外国の方を招き、英語でのコミュニケーションの喜びを味わい、人とのふれあいの良さを感じることができ、国際理解教育を推進しました。

この取り組みは、全市の参考になりました。

ステップアップルーム
アップデートプロジェクト (浅川中)

浅川中学校では、ステップアップルーム（長期欠席及びその傾向の生徒のための別室登校用の教室）の利用を活発に行っています。

ステップアップルームの開設から5年以上経過し、備品等の破損・劣化、相談用の机が無いなど、必ずしも生徒が通いやすい温かな雰囲気、使いやすい教室とは言えない部分がありました。

本事業により、書籍を新しいものに更新したり、書架やパーティションを追加購入するなどして、温かな雰囲気のステップアップルームへとグレードアップすることができました。

その結果、令和4年度の不登校生徒のステップアップルーム利用率は前年度を上回ることができました。



小中一貫・連携教育事業
(皿倉小・尾倉中)



↑小・中学校教員による
校種間への乗り入れ授業

←尾倉中学校・皿倉小学校
小中合同花いっぱい運動



- 小中教員が各教科部会等において連携を図り、日常的に互いの学習・指導内容や児童生徒の学習実態の情報交換を行うとともに、「相互乗り入れ授業」を行い、子どもの学びを支援しました。
- 各教科、特別の教科道徳、総合的な学習の時間及び特別活動については、「北九州スタンダードカリキュラム」等を活用し、一貫性のあるカリキュラム編成に基づく教育活動を実施することで、子どもの学びに系統性をもたせることができました。
- 総合的な学習の時間を中心に、「SDGsに関連した学習」「キャリア教育」「環境教育」等に関わる9年間のカリキュラム編成を行い地域の特色を生かした教育活動を推進し、シビックプライドの育成を図りました。